

令和6年6月 「はこでみ親の会」

第27回はこでみ親の会を開催しました。

今回のご相談の中で、「子どもの心と体を動かす人やもの」についての話題がたくさん出てきました。

毎日の生活の中で、親として我が子に期待することや身につけて欲しいこと等を挙げるとキリがないと思います。そんな親の気持ちに我が子が応えない状況が続いたら、皆さんはどう感じるでしょうか？

心穏やかにはいられず、「あなたのために言っているのに！」とイライラする気持ちでいっぱいになる方が多いと思います。

そんな状況に親側が焦れば焦るほど、「世間の常識だから」・「毎日きちんと通学」・「同級生と同じように」・「もっと困り感を持ちなさい」等の大人側の一方的な願望に満ちた関わりとなります。

しかし、残念ながら、大人側の一方的な関わりでは、子どもの心と体は動いてくれません。

今回の親の会で皆さんから挙げられた「子どもの心と体を動かす人やもの」は、

■ポケモンカード ■サッカー ■オシャレ ■アルバイト(お金を稼ぐ)

■ゲームセンター ■イラスト ■麻雀 ■将棋 ■YouTube

■NintendoSwitch

◆LINE 友達(チャット機能) ◆サッカー仲間 ◆看護師になる夢

◆自分の好きな事に集中できる時間 ◆出来る自分(周りからの評価)

◆気を遣わない友達 ◆自分を認めてくれる両親

などです。

全て子ども自身から発せられたものです。

一見すると親にとっては不必要と感じてしまうものも多いですね。

しかし、これは親など大人側の一方的な意見ではなく、全て子ども自身が求めている人やものなので、もちろん子どもの心と体は大いに動きます。

心と体が動くことで、現状が変わり、次の新たなアクションに繋がっていきます！

今回は、皆さんと一緒に「子どもの心と体を動かす人やもの」について具体的に話し合い、大人側が子どもの立場や思いに寄り添った関わりが継続できるように、大人こそスモールステップで皆で協力しながら進めていきたいと思います！

